



『M&Aコンサルタントの履歴書』が企画する「ポストコロナにおけるクロスボーダーM&Aのポイントについて」の座談会に弊社大久保が参加しました！



座談会には弊社の他、アジア各国で大手日系会計事務所を経営するメンバー(写真左から弊社大久保、I-GLOCALグループ代表の蕪木優典氏、スターシアグループ代表の黄泰成氏)が参加しました。

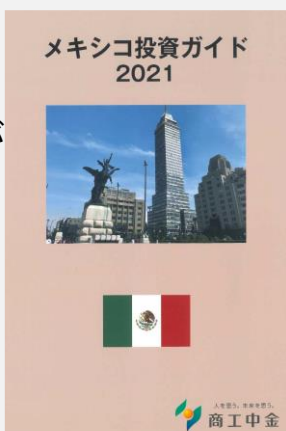
ポストコロナにおけるクロスボーダーM&Aに係る今後の展望や、リスク領域、専門家の重要性などについて議論が交わされました。

ぜひご一読ください！

[記事はこちら](#)

「メキシコ投資ガイド 2021」 (商工中金)の執筆

「メキシコ投資ガイド 2021」(商工中金)の執筆を弊社が担当いたしました。弊社が初版を執筆した2015年以降もメキシコに進出している日系企業数は増加しており、主に自動車産業の製造拠点として注目されています。



最新の各国動向

東南アジア7月新車販売数 新型コロナの影響で低迷

ASEAN自動車連盟(以下、「AAF」)によると、今年7月のASEAN地域の新車販売台数合計は前年同月と比べて14.1%減少(新型コロナウイルス流行前の2019年7月比では41.9%減少)し、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う都市封鎖や個人消費の低迷により大幅なマイナス成長となりました。

国別販売台数の前年同月比を見ると、マレーシア、ベトナム、タイでは感染拡大の影響から、ミャンマーでは政情不安の影響から販売台数が大きく落ち込みました。一方で、インドネシアでは今年3月から始まった新車購入時の奢侈税の減免政策の影響により、昨年度に比べて販売台数が大きく伸びました。

1~7月合計の前年同期比はミャンマーを除き、各国増加しているものの、ここにきて販売台数に減少の兆しが見え始めたため、今後も感染状況や各国の政策に留意が必要です。

ASEAN新車販売台数			(単位:台)	
国名	21年7月	前年同月比	1~7月計	前年比
インドネシア	66,639	163.6%	460,105	60.8%
タイ	52,442	-11.6%	425,633	9.7%
フィリピン	21,498	4.7%	154,265	46.1%
ベトナム	16,035	-33.4%	166,516	26.9%
マレーシア	7,086	-88.0%	256,215	10.2%
シンガポール	4,431	-24.1%	37,832	40.7%
ミャンマー	385	-83.6%	6,765	-43.4%
合計	168,516	-14.1%	1,507,331	27.5%

(出所)AAFのデータをもとにCaNが集計